

11 消 防

- 1 概 要
- 2 消 防 局 管 内 図
- 3 施 設 の 概 要
- 4 消 防 職 員
- 5 消 防 車 両 配 置 状 況
- 6 消 防 団 員 数 及 び 装 備 の 状 況
- 7 火 災 件 数 及 び 損 害 額
- 8 風 水 害 ・ 地 震 に よ る 被 害 状 況
- 9 救 急 件 数 及 び 搬 送 人 員

消 防

1 概 要

消防は、市民の生命・身体・財産を災害から守るため、その施設と人員を活用して水火災や地震等の災害を防除し、これらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを任務としている。

本市の消防は、消防局（消防総務課、警防課、予防課）、2消防署（西・東消防署）、2分署（昭和・音戸分署）、10出張所の常備消防と、1本部36分団の非常備消防（消防団）で構成している。消防署、分署及び出張所には、ポンプ車や化学消防自動車、救助工作車、高規格救急自動車など多種多様な車両を配備し、火災・救助・救急などに対処している。加えて、NBC災害やテロリズムなどの新たな脅威にも対処するため、多様な装備を配備するとともに、徹底した技術錬成により訓練された消防隊員をもって即時即応の体制をとっている。また、東消防署には防災センターを併設し、市民に対し防災に関する知識及び技術の普及並びに防災意識の高揚を図っている。

一方、平成30年7月、本市は豪雨により大きな被害を受けた。消防は豪雨災害発生以降、地域コミュニティにおける自助機能のさらなる強化を図るため、自治会などの関係機関と連携して避難訓練を行うほか、防災意識向上のための体験学習機会の充実など、防災教育の普及促進に努めていく。

また、防火対策として、火災予防運動や住宅用火災警報器の設置指導などの組織的な防火活動を展開し、地域住民に広く火災予防思想の普及を図っているほか、店舗や宿泊施設を始めとする防火対象物での立入検査や危険物施設に対する保安指導などを通じ、火災予防及び火災につながる危険物事故防止の徹底を図っていく。併せて、火災が発生したときには、消火活動の開始と同時に火災原因及び損害の調査を行い、その結果を資料化するとともに、事例研究を重ねることにより、火災予防対策や警防対策の強化も図っていく。

令和2年3月、呉市の消防救急活動の拠点として、消防局・西消防署新庁舎が完成し、同年4月には、警防課に高度救助隊を配置し、専門的な技術、知識、装備を持った隊員が、市内全域の救助事案に即応できる体制を整えた。

消防は、地域住民と協働して「地域防災力及び減災力」を強化することにより、市民一人ひとりが安全と安心を実感できるまちづくりの実現に取り組む。

2 消防局管内図



3 施設の概要

(1) 消防局・西消防署

◎所在地	呉市西中央3丁目1番9号
◎敷地	3,479.60㎡
◎建設費	18億8,999万円
◎建物延面積	4,178.36㎡
◎構造	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上4階建(一部訓練棟)
◎工期	着工 平30.9.21 竣工 令元.12.26

(2) 東消防署・防災センター

◎所在地	呉市広古新開2丁目1番9号
◎敷地	3,224.97㎡
◎建設費	6億5,000万円
◎建物延面積	3,066.60㎡
◎構造	鉄筋鉄骨コンクリート造6階建 一部鉄筋コンクリート造2階建
◎工期	着工 昭59.7.1 竣工 昭60.11.30

(4) 出張所その他

名 称	住 所	構 造	建築面積 (㎡)	延べ面積 (㎡)	備 考
消 防 局・ 西 消 防 署	呉市西中央3丁目1番9号	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造4階建	1,587.61	4,178.36	
主 訓 練 棟	〃	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造地上4階建	53.94	118.19	
副 訓 練 棟	〃	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造地下1階地上3階建	78.24	119.38	
駐 輪 場	〃	鉄骨造地上1階建	57.75	57.75	
昭 和 分 署	呉市焼山中央2丁目8番21号	鉄筋コンクリート4階建	1,560.00	4,380.97 (642.59)	1,2階一部占用
音 戸 分 署	呉市音戸町高須2丁目1番19号	鉄筋コンクリート4階建	424.21	1,198.61	
訓 練 棟	〃	鉄骨造	23.81	104.81	
狩留賀出張所	呉市狩留賀町3番19号	鉄筋コンクリート2階建	356.41	602.76	地下20t水槽
南 出 張 所	呉市宮原13丁目2番29号	鉄筋コンクリート2階建	278.03	448.78	
倉 橋 出 張 所	呉市倉橋町1771番地の1	鉄筋コンクリート2階建	373.9	671.69	
東消防署・ 防災センター	呉市広古新開2丁目1番9号	鉄骨鉄筋コンクリート6階建	933.9	3,066.60	
訓 練 棟	〃	鉄骨鉄筋コンクリート地下1階地上5階建	35.53	190.93	地下80t水槽
阿 賀 北 出 張 所	呉市阿賀北4丁目3番27号	鉄筋コンクリート2階建	270.53	411.53	
仁 方 出 張 所	呉市仁方本町1丁目6番18号	鉄筋コンクリート地下1階地上4階建	978.76	3,692.19 (246.54)	1階一部占用
郷 原 出 張 所	呉市郷原町7100番地	鉄筋コンクリート2階建	284.84	353.75	
川 尻 出 張 所	呉市川尻町西1丁目1番1号	鉄筋コンクリート3階建	440.66	1,239.82 (146.46)	1階一部占用
蒲 刈 出 張 所	呉市蒲刈町向字小市369番5	鉄筋コンクリート2階建	492.3	592.11	地下20t水槽
安 浦 出 張 所	呉市安浦町中央6丁目2番1号	鉄筋コンクリート2階建	316.48	496.03	
大崎下島出張所	呉市豊浜町大字大浜311番地の1	鉄筋コンクリート2階建	311.9	465.02	

4 消防職員（定員370人）

		合計 (人)	消防 正 監	消防 監	消防 司令 長	消防 司令	消防 司令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士	再 任 用 等
合 計		351	1	6	19	38	78	100	10	99	30
消 防 局		65	1	4	7	11	21	19	0	2	2
西 消 防 署		147		1	8	17	22	39	2	58	11
	本 署	55		1	4	7	9	15		19	1
	昭 和 分 署	22			2	3	1	4		12	2
	音 戸 分 署	22			2	2	3	9		6	2
	狩 留 賀 出 張 所	16				2	3	3		8	2
	南 出 張 所	16				2	2	4		8	2
	倉 橋 出 張 所	16				1	4	4	2	5	2
東 消 防 署		139		1	4	10	35	42	8	39	14
	本 署	59		1	4	7	15	13	1	18	2
	阿 賀 北 出 張 所	10					4	4		2	2
	仁 方 出 張 所	8					3	2		3	2
	郷 原 出 張 所	8					2	3	1	2	2
	川 尻 出 張 所	10					4	2	1	3	2
	蒲 刈 出 張 所	16				2	1	7	2	4	2
	安 浦 出 張 所	16				1	3	5	2	5	2
	大 崎 下 島 出 張 所	12					3	6	1	2	
防災センター		0									3

注1：再任用等は再任用及び会計年度任用職員で外数

注2：市役所出向者2名を除く。

5 消防車両配置状況

区分	局	西署	東署	計
消 防 ポ ン プ 自 動 車		10	9	19
非 常 用 消 防 ポ ン プ 自 動 車		1	1	2
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車		2	1	3
化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車		1	1	2
は し ご 付 消 防 自 動 車		1	1	2
小 型 動 力 ポ ン プ 付 自 動 車		1	5	6
救 助 工 作 車	1		1	2
救 急 自 動 車		7	8	15
非 常 用 救 急 自 動 車			1	1
指 令 車	1			1
指 揮 車		1	1	2
指 揮 調 査 車		1	1	2
原 因 調 査 車	1			1
予 防 指 導 車		2	2	4
輸 送 車		1	1	2
広 報 車	1			1
機 材 搬 送 車	1	3	1	5
人 員 搬 送 車			1	1
救 急 艇			1	1
拠 点 機 能 形 成 車			1	1
計	5	31	37	73

6 消防団員数及び装備の状況

方面隊	地区隊（分団名）	現員数	装備(台)		
			消防ポンプ車	小型動力ポンプ付積載車	指揮車他
呉市消防団本部		38			3
呉	呉東（大和，本通分団）	113		8	
	呉中央（中央，湾岸分団）	77		6	
	呉北（昭和，天応分団）	105		6	
広	広西（阿賀，大冠，広西，広北，郷原分団）	160		13	
	広東（広中央，広東，広南，仁方分団）	137		13	
安芸	下蒲刈（下蒲刈分団）	69	1	5	
	蒲刈（蒲刈向，蒲刈中央，蒲刈大浦分団）	88		7	
	豊浜（豊浜分団）	71		7	
	豊（豊分団）	117		10	
安川	川尻（川尻分団）	68		9	1
	安浦（安浦三津口，安浦内海，安浦野路，安浦北，安浦安登分団）	212		14	
音倉	音戸（瀬戸，音戸東，波多見，音戸南，音戸西分団）	240		19	1
	倉橋（倉橋西，倉橋北，倉橋東，倉橋南分団）	217		18	
計		1,712	1	135	5

7 火災件数及び損害額

年別	合計 (件)	種別					損害額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	
平成28年	72	48	1	13	0	15	334,399
平成29年	49	30	2	4	1	12	106,574
平成30年	59	34	3	5	0	17	483,698
令和元年	75	44	6	5	3	17	470,715

8 風水害・地震による被害状況

区分		平成29年	平成30年	令和元年
死傷者(人)	死 者	0	0	0
	負 傷 者	0	0	0
家屋 (棟)	全 壊	2	0	0
	半 壊 , 一 部 損 壊	26	8	5
	床 上 床 下 浸 水	2	0	0
崖崩壊 (か所)		7	3	0
道 路 被 害	(か所)	7	1	1
河 川 , 堤 防 被 害	(か所)	2	1	0
田 畑 被 害	(か所)	1	0	0
船 舶 被 害	(隻)	0	0	0
そ の 他	(か所)	11	7	5

※平成30年は、平成30年7月豪雨災害の件数を除いている。

9 救急件数及び搬送人員

年別	計	種 別														搬送人員
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他	
平成28年	10,531	7	0	18	805	60	51	1,722	32	51	6,414	1,237	3	0	131	9,660
平成29年	11,209	3	0	8	766	84	56	1,849	33	80	6,919	1,197	7	0	207	10,142
平成30年	11,411	9	34	19	746	105	57	1,771	35	77	7,086	1,242	3	0	227	10,109
令和元年	10,835	13	0	16	660	79	49	1,743	31	71	6,858	1,122	6	0	187	9,690